

昨日、入学式を行い、50名の新入生を迎えました。

また今年度も、新たな先生方をお迎えしています。新着任の先生については、後日着任式でお伝えしますが、「ねやてい」の令和8年度がスタートしました。

この4月というのは環境が大きく変化する月です。この変化に乗り、これまで思い通りに来た人も、思い通りにはいかなかった人も、ここで一度立ち止まり、気持ちを新たにしていって、この1年を始めてはいかがでしょうか？

そこで、新年度をスタートするにあたり、皆さんには「これまでより半歩前に」を意識してもらいたいです。一歩はなかなかでなくても半歩ならば・・・また、ゆっくりだから半歩ぐらい・・・それでいいのです。

「やってみようが難しければ、参加してみよう」、「できるか分からないけれど、試してみよう」、「これまでとは違う選択をしてみよう」で、いいのです。そして、そのために、まずは自分自身にかけているブレーキを、ほんの少し緩めてみてください。

これまでの自分がつくってきた枠——年齢、経験、失敗への不安、周囲の目——そうした枠を少しだけ超えてみる勇気が、次の成長につながると思います。

私たちは時に、「自分には無理だ」「今さら挑戦しても遅い」と、自分で自分に制限をかけてしまいます。しかし、その枠を決めているのは、他の誰でもなく、自分自身であることが少なくありません。

私は枠を超えるということは、完璧を目指すことではなく、「可能性を閉ざさない」という姿勢だと思います。もちろん、半歩でも前に出るということには不安が伴いますし、努力がすぐに結果として表れるとは限りません。ですが、その経験こそが、皆さん一人ひとりの力となり、次には一歩として踏み出すことができると思うのです。

大切なのは、「どうなりたいのか」を自分なりに思い描き、そのために、今日できる小さなチャレンジ、半歩まえに出ることを積み重ねていくことです。

この1年が、皆さんにとって、自分の可能性に挑戦し、新しい自分に出会える、実りある時間となることを心より願っています。以上で、私からの話を終わります。

令和8年4月8日